大事協だより

大島地区公立小・中学校
事務職員協会　研修部
第 ８９ 号
２０２５年７月７日発行

もう真夏ですよ。今年の夏を充実するために目の前の仕事を片付けちゃいましょう！！！

大事協は次のような意義のもと設立し，活動しています。

① 大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)＝会」を目標とする
② 本会は，地区内の緩やかなつながり・親睦・融和・資質向上を目指す
③ 大島地区内における情報交換の場とする
④ 実務研修の充実を図る

〈 会 長 あ い さ つ 〉

知名中学校　沖田　幸祐

今年度より，会長を務めさせていただくことになりました。

前任の牧さんをはじめ，歴代の役員の皆様がこれまで担って来られたことに責任の重みを感じ，自分がどれだけの事ができるのか不安ではありますが精一杯務めさせていただきたいと思います。

先日開催された総会及び交流会への参加ありがとうございました。地区内には，90名の会員がいますが,海を隔てており，普段交流はもてません。協会設立の基本理念である，『地区内の緩やかな繋がり』を念頭に置き，役員一同連携しながら，取組んでいきたいと思います。会員の皆さま方のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

<令和７年度大事協役員>

本年度の役員は以下のとおりです。宜しくお願いします。

職　名	氏　名	勤 務 校
会　長	沖田　幸祐	知名中学校
副会長(総務)	本田　英子	東城小学校
副会長(研修)	安藤　光平	天城中学校
書　記	太田　順子	篠川小学校
会　計	秋丸　幸賜	宇宿小学校
監　事	奄美市旧笠利ブロックから選出	
監　事	宇検村から選出	

★県費事務改善検討委員
鶴田　京佑（瀬戸内町立阿木名小学校）

【 会計係より 】

第１回大島地区小・中学校事務職員研修会終了後，交流会が開催されました。その会計報告をいたします。昨年度に引き続き，今年度も多くの会員のみなさまにご参加いただきました。ありがとうございました。

(収入)　参加者分　4,750 円＊72 名(補助　1,750 円＊67 名)
欠席者分　3,100 円＊　1名（補助当日ｷｬﾝｾﾙ料100円*1名)
横断幕代　4,000 円　　合計　349,100 円

(支出)　料理・飲料代　4,500 円＊72 名　設営料 250 円＊73 名
キャンセル料　2,850 円＊　1 名　横断幕代 4,000 円
※上記金額は全て税込　　合計　349,100 円

(収支)　349,100 円　－　349,100 円　＝　0 円

<各地区からのお便り>

今回の原稿は，奄美市小中学校事務職員協議会からいただきました。また同協議会から各ブロックの「支援室だより」もご提供いただきましたのでぜひご覧ください。

奄美市小中学校事務職員協議会です。

奄美市内小中学校の事務職員は，共同実施加配を含め 25 名であり，学校数は西部地区が 9 校（10 名），東部・住用地区が 9 校（8 名），笠利地区が 10 校（7 名）です。

奄美市小中学校事務職員研修会（2022 年度以前）は，支援室と同じ構成で分けられた 3 ブロック（西部地区・東部住用地区・笠利地区）による，年度ごとに持ち回りの共同運営方式を採用していましたが，2023 年度から奄美市小中学校事務職員協議会を立ち上げ，各ブロックから役員を選出し奄美市小中学校事務職員研修会を運営するようになりました。

昨年度は年 5 回の研修会を行い，テーマを決めての分散会（校種別等）や各学校で取り扱った特殊事例の発表，そして奄美市教育委員会への質疑の集約（集約をしたものを市教委へ提出し研修会の中で意見交換）等を行いました。まだ立ち上がって 3 年目で様々な課題がありますが，今後も市全体の総意で少しずつ前進していくことができたらと考えています。

お世話になりました

今まで大事協を支えてくださった先生方からのご挨拶です。

会長　牧　武志

今年度の総会を持ちまして，無事７年間の会長職を退任させて頂きました。大事協の取組として１０月にある地区事務研で２市町村ブロック毎に日頃の研修研究事例を発表する体制が，私が就任した平成３０年度に笠利ブロック・竜郷町からスタートし，ちょうど昨年度に１４市町村ブロックの発表が終了しました。途中，コロナ禍で地区事務研が中止や２日間の分散開催等もあり，折角の研究事例発表を書面発表で対応した年度もありました。また，県事協の構成団体として，平成３０年度・令和５年度の現状報告会における大島地区のレポート発表の段取りも良き思い出となりました。

大事協の理念「地区内が緩やかに輪をもって繋がり・お互いの資質向上を図る」をモットーに，今後も大事協が「事務職員の事務職員による事務職員のための協会」である事もやみません。会員の皆様方には，大変お世話になりました。

研修担当副会長　松元　哲郎

１年間ではありますが，副会長の一人として研修を担当しました。実際に携わってみると歴代の副会長さんのご苦労がよくわかりました。地区の副会長は 34 年間の事務職員生活の中でもキャリアハイの役職で，力不足で果たして職務を全うできるのか心配でしたが，「大事協だより発行」も「研究事例発表」も会員の皆様のご協力で何とか無事に終えることができました。心から感謝します。ありがとうございました。今後は一会員として大事協の事業に参加します。

書記　川畑　亮弥

大事協の書記を３年間携われたことは新採の私にとって，大変貴重な経験をさせていただいたなと思っています。大事協に関わるほとんどの事は書記を通して理事の先生方へお知らせし，そのことが大島地区の全会員へいきわたるという流れになっています。誤った情報が届かないように努めてまいりましたが，理事や役員の方々に支えられながら何とか無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

事務職員として５年間,幼少期に 3 年間名瀬に住んでいたので，合わせて８年間をこの奄美大島で過ごしてきました。自然に癒され，食と人に育ててもらいました。皆さんも存分に奄美大島を楽しんでください。またお会いしましょう。

会計　大川小　野田　祐幸

４年間，大事協の会計にかかわらせていただきました。会計として，予算作成や執行を担当しました。とくに各団体への寄付金の請求は，普段の業務で行うことが無いので，勉強する機会になりました。

５年前，転入時は「コロナ禍」であり，懇親会や人の移動等はほとんど制限されていました。不謹慎ですが，懇親会がそこまで得意ではない自分にとってはほっとする期間でした。

公私ともに色々なことがあった５年間でしたが，大事協を４年間務めることができたのは，皆様の助言と協力があったからだと思います。短い期間でしたが，ありがとうございました。

がんばります!!

今年度の大事協執行部になりました３名からご挨拶です。

副会長(研修)　安藤　光平

この度，大事協の副会長を務めさせていただくことになりました，天城中学校の安藤と申します。大事協だよりの作成を中心に研修を担当します。副会長のポストも初めて経験するため至らない点が多々あるかと思いますが，皆様からお寄せいただいた各地区の様子や大事協について正確に発信できるよう尽力いたしますので，どうぞよろしくお願いいたします。

書記　太田　順子

この度，大事協の書記を務めさせていただくことになった，瀬戸内町立篠川小学校の太田順子と申します。大島地区で勤務するのは２回目になりますが，大事協の役員として仕事をさせていただくのは初めてで，不安と緊張の中でのスタートでしたが，日々理事の方々や先輩方の支えをひしひしと感じているところです。総会や全体交流会でも，和やかな雰囲気の中，普段なかなか話す機会のない離れた学校の方とも情報交換できて，横の繋がりを改めて感じ，心強い思いでした。これから，大事協と会員の皆さんを繋ぐ窓口として頑張りたいと思いますので，よろしくお願いいたします。

会計　秋丸　幸賜

この度，大事協の会計を努めさせていただくことになりました，宇宿小学校の秋丸と申します。奄美市に赴任し，５年目となりますが，大事協に直接的に関わるのは初めてのことで執行部および理事の先生方に日々教わりながら過ごしています。至らぬ点も多々あるかと思いますが，大事協会計について適切な管理・執行に努め，大事協の活動に尽力させていただければと思います。よろしくお願いいたします。

大事協を支えてくださった先生方，今までありがとうございました。
そして，新執行部を中心にこれからも皆で大事協の歴史を紡いでいきましょう。